

国際奉仕委員会アンケート集計報告



２０１６‐２０１７年度国際ロータリー第２７９０地区

奉仕プロジェクト委員会

国際奉仕委員会

アンケート実施クラブ　８３クラブ（７１クラブ回収）

アンケートの目的

このアンケートは、各クラブの国際奉仕の在り方、姉妹クラブや友好クラブとの関係、

またロータリアン同士のロータリー友情交換が有効に機能しているのかどうか？ それに

加えて、財団補助金制度が大きく変更されＦＶＰ（未来の夢計画）新補助金システムに移

行し４年目に入り、地区補助金は、初年度１８件であったものが、本年度は、４０件（社

３２・国８）と右肩上りになっておりますが、比率から見ますと、国際奉仕は２割から３割

程度にすぎず、未だにハードルが高い印象があります。また、グローバル補助金は申請を準

備しているものを含めると、４年で９件であります。国際奉仕から見て、補助金システムの

内容がどの程度周知されているのかどうか？ また、活動のきっかけはどのようなものだっ

たのか？その状況を把握し、今後の地区国際奉仕委員会活動全般に反映させて頂くと共に、

各クラブにより良い国際奉仕活動のきっかけをご提示することを目的としております。

|  |
| --- |
| 国際アンケート用紙  （選択設問は該当する項目を○で囲んでください）  １）現在、貴クラブには姉妹クラブ・友好クラブがありますか？ある場合はクラブ名  （国名）をご記入下さい  ２）本年度、貴クラブが予定をしている国際奉仕委員会の活動内容をご記入下さい。  （すでに実施している場合は、実施内容をご記入ください。）  ※例：姉妹クラブ・友好クラブの締結、ロータリー友情交換活動（国際交流活動）  アトランタ国際大会への参加、人道支援活動等  ３）それらの活動は順調に行われていますか？ （予定も含む）  ①順調である　②多少の問題を抱えている　③わからない  ４）上記で②とお答え頂いたクラブは具体的にどのようなことですか？  ５） 次年度以降、新しい活動の計画や考えはありますか？  ６） 地区補助金（海外向け）、グローバル補助金を申請する計画はありますか？  ①ある　②考えていない　③未定である  ７） 補助金制度を使っての国際奉仕活動をする場合の問題点は何ですか？  ①補助金制度のハードルが高い。（地区補助金・グローバル補助金）  ②事業の内容をクラブ内で企画検討できない。  ③補助金制度が良く理解出来ていない。（地区補助金・グローバル補助金）  ④わからない  ８）過去に地区補助金・グローバル補助金を使って、国際奉仕活動を行ったことが  ありますか。  ①ある　②ない  ９）上記で①とお答え頂いたクラブは、具体的にどのような活動でしたか。下記に  ついてお答えください。（複数回答）  　　　　①活動内容  　　　　②企画のきっかけはどのようなことでしたか。（複数回答）  ※例：米山奨学生、姉妹クラブ、海外ロータリアンの友人等からの自国の実情 |

設問１）現在、貴クラブには姉妹クラブ・友好クラブがありますか？ある場合はクラブ名

（国名）をご記入下さい。

姉妹クラブ・友好クラブがある数　　３８クラブ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | クラブ名 | 姉妹クラブ・友好クラブ |
| 2 | 市川 | 埔里ＲＣ（台湾） |
| 3 | 市川東 | ソウル東ＲＣ（韓国）台北市北投ＲＣ（台湾） |
| 4 | 船橋西 | 桃園北ＲＣ（台湾）イーストダバオＲＣ（フィリピン） |
| 5 | 新千葉 | 高雄鳳山ＲＣ（台湾）ソウル三清ＲＣ（韓国） |
| 6 | 千葉西 | 高雄北区ＲＣ（台湾）釜山鎮ＲＣ（韓国） |
| 7 | 千葉中央 | 高雄中区ＲＣ（台湾） |
| 8 | 千葉幕張 | 蘆州ＲＣ（台湾）アラバングＲＣ（フィリピン） |
| 9 | 千葉東 | 高雄市五福ＲＣ（台湾）ソウルナムソルＲＣ（韓国） |
| 10 | 千葉南 | 東仁川ＲＣ（韓国） |
| 11 | 市原 | ペタリングジャヤＲＣ（マレーシア） |
| 12 | 千葉綠 | 済州島ＲＣ（韓国） |
| 13 | 木更津 | 温湯ＲＣ（韓国） |
| 14 | 富津中央 | 姉妹クラブ：嘉義南区ＲＣ（台湾）  友好クラブ：台南西ＲＣ（台湾）トーランスＲＣ（米国） |
| 15 | 君津 | 甲府東ＲＣ（日本） |
| 16 | 富津シティ | 川崎マリーンＲＣ（日本） |
| 17 | 館山 | 屏東ＲＣ（台湾）生駒ＲＣ（日本） |
| 18 | 鴨川 | Manitowoc Two RiversＲＣ（米国）Manitowoc NoonＲＣ(米国) |
| 19 | 勝浦 | コロンボＲＣ（スリランカ） |
| 20 | 千倉 | 岩槻ＲＣ（日本） |
| 21 | 館山ベイ | 新川崎ＲＣ（日本）  釧路ベイＲＣ（日本）東京ベイＲＣ（日本）浦安ベイＲＣ（日本）  横浜ベイＲＣ（日本）鈴鹿ベイＲＣ（日本）神戸ベイＲＣ（日本） |
| 22 | 茂原 | 屏東東ＲＣ（台湾） |
| 23 | 大原 | ダルースＲＣ（米国） |
| 24 | 銚子 | サウス・ダバオＲＣ（フィリピン） |
| 25 | 八日市場 | 北仁川ＲＣ（韓国） |
| 26 | 佐原 | 順天ＲＣ（韓国） |
| 27 | 佐原香取 | ロムヒョンＲＣ（韓国） |
| 28 | 八街 | 台北芝山ＲＣ（台湾） |
| 29 | 白井 | ブリンバンク・セントラルＲＣ（オーストラリア） |
| 30 | 富里 | 頭份ＲＣ（台湾） |
| 31 | 柏西 | 台中港東南ＲＣ（台湾） |
| 32 | 習志野 | ワリン・ワリンＲＣ（フィリピン・ダバオ） |
| 33 | 習志野中央 | セブ・フェンテＲＣ（フィリピン） |
| 34 | 松戸 | 台北天和ＲＣ（台湾） |
| 35 | 松戸中央 | セブ・ウェストＲＣ（フィリピン） |
| 36 | 流山 | 相馬ＲＣ（日本） |
| 37 | 野田東 | 高雄港都ＲＣ（台湾） |
| 38 | 野田セントラル | タグム・ゴールデン・レイシスＲＣ（フィリピン） |

設問２）本年度、貴クラブが予定をしている国際奉仕委員会の活動内容をご記入下さい。

①具体的な奉仕活動をしている　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　３１クラブ

②姉妹クラブ・友好クラブとの交流（お互いの例会への参加など）　　　　　１４クラブ

③アトランタ国際大会への参加　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　７クラブ

④地域の国際交流協会などの協力活動　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６クラブ

・ＦＩＤＲへの協賛金

・台湾クラブ創立１５周年に出席予定

・姉妹クラブ締結の継続

・第１７回浦安チャリティウォーク

　　タイ山岳民族の子供達へ文房具を寄贈　チェンマイ市の小学生へ奨学金

　　カンボジアに学校を贈る会への寄付等

・今後の国際奉仕活動についてクラブフォーラムで話し合う

・船橋国際交流協会の支援・協力

・フィリピンにおけるデング熱予防に貢献できる活動を模索中

・姉妹３クラブと３カ国小学生の書画交流事業・子弟交流事業

アジアふれ愛基金の任意寄付・管理

・台湾五福ＲＣと合同で台湾の古抗国民小学校にて社会奉仕活動

・カンボジアの小・中学校の教員養成校に対する理数教材の支援

・国際里山の集いをサポートする

・ペタリングジャヤＲＣ（マレーシア）との学生交換事業

・ラオス・サラワン県の２ヶ所の小学校へ図書室を開設し日本の童話等、翻訳シール

貼り作業を行い寄贈

・フィリピン歯科医療奉仕活動

・カンボジア国シェムリアップでのプロジェクト

　　井戸設備２０基の寄付　教育支援、小学校への文具の寄付（１０００名）

・「山羊銀行プロジェクト」の再検討

・前年度まで実施したモンゴル国における奉仕プロジェクトの見直し

・ベトナム孤児院に対する文具の寄贈

・スリランカ浄水設備にフォロー

・市内の小中学校に勤務しているＡＬＴ（英語教員・外国人）との交流

・ネパールの小学校に文具の寄贈

・屏東東ＲＣ（台湾）と第９回再締結書、運用細則を作成し５年間の国際交流実施

　台湾屏東キリスト病院へ寄贈した僻地巡回医療車と屏東県公共施設へ寄贈したＡＥＤ

の現地検証の実施、

本年当クラブの６０周年の来訪時に友好親善と合同記念事業を実施

・ネパール女性の識字率向上支援、スリランカ子供達へ教育支援

・自治体の国際交流協会設立準備支援

・カンボジアの農村地区住民へ清水を（井戸８基提供）

・富里市と頭份市の友好都市樹立支援

・ＮＰＯピープルズ・ホープ・ジャパン（ＰＨＪ）の助産婦教育育成支援

・昨年のネパール支援まとめ

・会員と麗澤大学別科留学生、米山奨学生との国際交流ＢＢＱの実施

・「雨水を利用したトイレの設置と衛生教育」をワリン・ワリンＲＣとの共同実施

　　ワリン・ワリンＲＣ２５周年移動例会として参加

・コスモス奨学金の里親制度支援

・国際交流基金「佐倉スピーチコンテスト」支援

・モンゴル井戸プロジェクト

・深井戸ウォーターポンプの設置（フィリピン国ダバオ）

・グローバル補助金の計画、姉妹クラブとの情報交換を開始

設問３）それらの活動は順調に行われていますか？

①順調である　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４０クラブ

②多少問題を抱えている　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１０クラブ

③わからない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５クラブ

④特に問題はない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２クラブ

⑤無回答　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１４クラブ

設問４）上記で②とお答え頂いたクラブは具体的にどのようなことですか？

　・市内の幼稚園、小学校全員へチラシを配るなどの為準備に時間と手間がかかる

　・参加者が少ない４名

　・「山羊銀行プロジェクト」ＧＰについて、ネパールのホストクラブ担当者の不正により

ＧＰ補助金の資格取り消し、グローバル補助金については、残金をＲＩ財団に返金し、

最終報告書を提出済み

　・ロータリーとしての奉仕プロジェクトがどのようなものが適切なのかが疑問

・国際大会参加は「費用がかかる」と思われている

・以前は会員がネパールに訪問していたが高齢でやめたので代わりの人を探している

・１０年経過し、効果の検証・確認寄付額等の再検討を求める声が会員の中から出ている

・グローバル補助金一連の手続き上の設問に的確な処理ができるか否や

・当地区某クラブとネパール某クラブのＧＧ失敗の仄聞

設問５） 次年度以降、新しい活動の計画や考えはありますか？

　・人道支援活動に共に協力しマッチング・クラントを行う予定

　・日本とデンマーク国交１５０周年の行事として交流を深めることを検討中

　・ペタリングジャヤＲＣ（マレーシア）と共同でカンボジアでの学校建設事業

　・引き続きラオス国への支援を模索中

・当クラブの独自事業として「山羊銀行プロジェクト」を継続する

・今年度中に富里市と頭份市との友好都市が実現すれば中学生の頭份市へのホームステ

ィ等の活動を予定

設問６） 地区補助金（海外向け）、グローバル補助金を申請する計画はありますか？

①ある　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　７クラブ

②考えていない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２２クラブ

③未定である　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４２クラブ

設問７）補助金制度を使っての国際奉仕活動をする場合の問題点は何ですか？

①補助金制度のハードルが高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１９クラブ

②事業の内容をクラブ内で企画検討できない　　　　　　　　　　　　　　　２８クラブ

③補助金制度をよく理解できていない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６クラブ

④わからない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　３クラブ

⑤その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２クラブ

⑥無回答　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１３クラブ

設問８）過去に地区補助金・グローバル補助金を使って、国際奉仕活動を行ったことが

ありますか？

①ある　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２３クラブ

②ない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４２クラブ

③無回答　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６クラブ

設問9）上記で①とお答え頂いたクラブは、具体的にどのような活動でしたか？

①活動内容

・インドに医療の充実を図る為に、施設の建設や発電機などの設置等を行った

・周年事業としてカンボジアに小学校及び子供達の健康診断・歯科検診等の医療奉仕活動

を行う

・カンボジア小学校視察訪問、食品・文具支援

ＨＩＶ患者孤児院の奨学金・生活支援・ＨＩＶに対しての啓蒙のリーフレット作成

ＮＧＯ「マリノール」カンボジア小児病院訪問、粉ミルク・抗生剤支援

・ミャンマー・ヤンゴンビュー村に清潔な飲料水確保の為井戸掘削事業

ダーベン村の盲人に白い杖を贈る事業

・東京中央ＲＣ合同事業、ミャンマー・バダウッミャン僧院教育小学校建設事業

・フィリピン・イロイロＲＣとマッチング事業「モバイルキッチンの贈呈と医用奉仕事業

・ミャンマーにマングローブ植林事業

・ミャンマーダーベイン小学校の校舎・トイレ新設・水道タンクの補修、子供達に文具の

寄贈

・韓国・仁川障碍者再活協会へＩＴ教育用コンピューター１５台、支援用コンピューター

２０台を贈呈

・ラオス国サラワン県の小学校（５ヶ所）へ椅子と机を１３０set（３９０人分）寄贈

・ラオス国サラワン県、カンムアン県（約７０校）の小学校へ黒板１１７枚寄贈

・グローバル補助金を使い、インドネシアで「クリーンウォータープロジェクト」を実施

・モンゴル・フレーＲＣとの交流を深め、人道的共同奉仕プロジェクト（ウランバートル

市第６２幼稚園に浄化槽設備一式の提供

・移動図書館と図書を台湾山岳村に寄贈

・ＧＰ「山羊銀行プロジェクト」（ホストクラブ・ネパール国ポカラＲＣ）

・スリランカ国へ浄水設備設置

・台湾屏東キリスト病院へ僻地巡回医療車寄贈と屏東県公共施設へＡＥＤ１４台寄贈

・学生を招き東金国際交流協会のイベントで交流を行った

・フィリピン国ダバオ市の盲学校へ楽器の寄贈

・ネパール復興支援・子供達への人道支援

・スリランカ「柏東ロータリー文庫」

・バリ島飲料水支援

・フィリピン国ダバオ　ラーニングセンター建設支援後の教育用諸設備

同所の拡張でクリニックとキッチンの増設

②きっかけ

　１．姉妹クラブ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６クラブ

　２．米山奨学生　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５クラブ

　・カンボジアを支援していた日本大学教授　川口昌弘氏の支援を行ったことカンボジア

国の支援からミャンマーに支援しようと運気が高まったことにより

　・ＮＧＯ［マリノール］（カンボジア）のＨＩＶ小児病院にいた飯塚万里子さんを支援

したことにより

　・仕事の関係でラオス国と交流があり、アジアの中でも識字率が低い事を知り

　・海外に精通した当クラブ会員からの提案

　・長年ネパール国ダンプス村へ渡航され、ボランティア活動をされていた女性カメラマ

ンの卓話をきっかけにして「山羊銀行プロジェクト」が発案・企画された

　・スリランカ国との交流関係にある会員が現地の状況を聞き援助のきっかけとなった

・ＷＣＳ活動時に知り合った、フィリピン国ダバオ市在住の日本人ロータリアンからの

紹介

アンケート結果のまとめ

・姉妹クラブ・友好クラブを締結しているクラブは３８クラブで、海外で最も多かった国は

台湾（１７クラブ）、次いで韓国（１０クラブ）、フィリピン（７クラブ）でした。その他

には米国、マレーシア、スリランカ、オーストラリアなどがありました。

・今年度の国際奉仕活動は、具体的な奉仕活動をしているクラブが３１クラブあり、クラブ

独自の自力支援が増えたように思います。地区補助金、グローバル補助金に移行できる奉」

仕活動もいくつかありました。ただ、寄付支援も多く見受けられました。姉妹クラブ・友

好クラブとは、交流が主で直接国際奉仕活動に結びついているクラブは少ないようです。

・姉妹クラブ・友好クラブ締結後あまり交流をしていないクラブも幾つか見受けられまし

た。

・国際大会への参加予定は、回答が７クラブでありました。オーストラリア・シドニー、ブ

ラジル・サンパウロと遠方が続き、前年が近隣国の韓国・ソウルではありましたが、本年

度は米国・アトランタと遠方になり、地理的な条件が影響していると思われます。

・地域の国際交流協会への協力活動は６クラブと減少しています。本年度は、身近な国際奉

仕活動のＰＲを情報研修会の場を借りて行いましたがあまり成果が出なかったようです。

・国際奉仕活動については４０クラブが「順調である」とお答えいただきましたが、「多少

問題を抱えている」とお答えいただいたクラブも１０クラブございました。会員の減少に

ともなうマンパワーや資金不足、クラブによっては、高齢化といった問題点や会員個々の

国際奉仕に対する意識のあり方も問題のようです。

・次年度以降の新しい活動計画ついては、７件あり具体的なものやこれから模索をしていく

ものもありました。

・地区補助金（海外向け）、グローバル補助金の申請の計画をしているクラブが７クラブご

ざいました。

・補助金の問題点については、「事業の内容をクラブ内で企画検討できない」が最も多く２

８クラブで、「補助金制度のハードルが高い」が次いで１９クラブでした。「補助金制度を

よく理解できない」が６クラブと減少し制度自体は浸透してきたのではないでしょうか。

ただし、「事業の内容をクラブ内で企画検討できない」が最も多いわけですので、国際奉

仕活動のニーズを各クラブがどう捉えるかが課題だと思います。

・アンケートで出てきた国際奉仕活動の疑問や問題点を検討し解消することが、これからの

課題だと考えます。

ご協力ありがとうございました

国際ロータリー２７９０地区

２０１６-２０１７年度

奉仕プロジェクト委員会　統括委員長　堀内　正一（木更津ＲＣ）

国際奉仕委員会　委 員 長　髙木　浩一（銚　子ＲＣ）

〃 　 副委員長　米良　　暁（千葉緑ＲＣ）

〃 　委員 金坂　一郎（茂　原ＲＣ）

〃　　　　　　委員　片岡　孝治（成田コスモポリタンＲＣ）

〃　　　　　　委員　森本　　功（佐　倉ＲＣ）